

神海丸通信



第5号

実習目標 (MVPを目指そう!!)

Mission (与えられた事に対して常に使命感を持ち取り組む!)

Vision (全てにおいて先を見据え、考えながら行動をする!)

Passion (この状況下の実習を情熱的に全力で取り組む!)

関門海峡通過中! いよいよ漁場に向けて本格航海!!

令和5年1月28日(土) 関門海峡にて



主要な航路見学です。実際に見る! 何よりの学びに繋がります。



本科生の手本となるカッコいい専攻科生を目指します!

航空写真から見る関門海峡! 狭い! 狭い!



©google



関門海峡とは日本の本州（山口県下関市）と九州（福岡県北九州市）を隔てる海峡です。

船舶の航路として使える幅は最狭部で約500メートルに過ぎず、S字状に屈曲している見通しが悪い上、潮流も早いのが特徴です。古来より日本とアジア大陸を結ぶ重要航路として今日まで多くの船舶の重要航路となっています。



海洋テクノコースは事前の授業でも関門海峡について学習してきました。あの旗をあげる意味は…？



ここからしばらく電波が無くなります。元気に行ってきます！



海峡の狭さ、潮流の速さ・向き（潮の干満により1日4回潮流の向きが変わる）、船舶通航量の多さ、航路の複雑さから、日本国内に7箇所設置されている海上交通センター「関門マーチス」が置かれています。海峡を通過する大型の船舶には水先案内人（パイロット）の同乗が義務づけられていたりもします。潮流放送（ひのやました）、潮流信号所（部崎、火ノ山下、台場鼻）、自動船舶識別装置（AIS）が設置されており、潮流等による事故を防止するために様々な情報提供がされています。



神海丸通信と日報をご覧の皆様へ

これから本船（神海丸）は漁場へ向けて航海します。これからは神海丸通信、日報写真等について衛星を通す通信となりますので、画像が少し不鮮明になります。これからも船内の様子や、船・乗船教育を少しでも見て知っていただける内容を作成しますので愛読いただければと思います。もうすぐマスクもはずします。顔もアップで！ それでは元気に行ってきます(^)/